

第87回 発電用設備規格委員会 火力専門委員会 議事録

I. 日 時：2019年3月1日（金）13時30分～15時40分

II. 場 所：日本機械学会 第1会議室

III. 出席者：（委員20名中、出席者16名（内代理4名）、欠席者4名）

三原（東北大）、飯田（東電HD）、藤田（MHPS）、三好（川崎重工）、天野（早大）、
松田（HSB ジャパン）、岡（富士電機）、木村（東芝）、長塚（電源開発）、
長谷川（日鉄住金テクノロジー）、橋本（大口自家発電）、松原（中部電力）

代理者：長尾（電中研：福富委員代理）、本多（火原協：高木委員代理）、

芝（関電：桑原委員代理）、伊藤（IHI：関根委員代理）

欠席者：佐藤（発電技検）、江藤（経産省）、田淵（NIMS）、澤野（日本電気協会）

オブザーバ：鈴木（MHPS）

事務局：原

IV. 配付資料

87-1 第86回火力専門委員会議事録（案）

87-2 専門委員会・分科会委員案

87-3 第88回規格委員会議事録（案）

87-4-1 材料分科会報告

87-4-2 構造分科会報告

87-4-3 溶接分科会報告

87-5 各分科会審議履歴表

87-6 火力専門委員会書面投票No.80（第Ⅲ章 ボイラ 意見対応による修正案）結果報告

87-7 規格委員会書面投票No.422（第Ⅶ章 溶接施工法・溶接技量 改訂提案）結果報告

87-8 ALLOY141の規格化に係る材料専門委員会への許容引張応力値等の策定依頼報告

87-9 委員会のペーパーレス化について

87-10 規格委員会書面投票No.410（第Ⅱ章 材料）の意見対応状況

87-11 火力委員会書面投票No.80（第Ⅲ章 ボイラ）の意見対応による修正案

87-12 規格委員会書面投票No.399（第Ⅵ章 非破壊検査）の意見対応による修正案

87-13 委員会資料の取扱い（内規）（案）

V. 議事

1. 前回議事録確認

[87-1]

前回議事録（案）の確認を行ない、議事録案は承認された。

2. 専門委員会、分科会の委員・役員承認

[87-2]

(1) 火力専門委員会委員の推薦承認

出席委員全員の賛成により、長谷川委員を再任委員候補として規格委員会に推薦することが承認された。

- ・火力専門委員会：（新任） なし
- （退任） なし
- （再任） 長谷川委員

(2) 分科会委員の承認

各分科会とも、退任委員、新任・再任候補はなし。

・材料分科会：	(新任)	なし
	(退任)	なし
	(再任)	なし
・構造分科会：	(新任)	なし
	(退任)	なし
	(再任)	なし
・溶接分科会：	(新任)	なし
	(退任)	なし
	(再任)	なし
・配管減肉分科会	(新任)	なし
	(退任)	なし
	(再任)	なし

3. 報告事項

(1) 発電用設備規格委員会報告

[87-3]

第88回規格委員会(12/20)の議事内容のうち、火力に関連する内容が報告された。

○火力専門委員会の委員の承認

○火力専門委員会報告(11/26開催)

○材料専門委員会報告において、ALLOY141に関する依頼を受け入れて、新材料分科会に検討開始を指示したこと。

○発電用火力設備規格に関する審議。

・第Ⅶ章溶接施工法・溶接技資料の改訂を提案し、書面投票の実施が承認された。

(2) 分科会報告

1) 材料分科会報告

[87-4-1]

伊藤材料分科会主査から第92回分科会(H31.2.18)の議事内容が報告された。主な内容は以下のとおり。

○第41回材料専門委員会(12/12)報告

○審議結果報告

・規格委員会書面投票NO.410(第Ⅱ章材料の改訂提案)の投票意見対応。

2) 構造分科会報告

[87-4-2]

飯田構造分科会主査から第103回分科会(H31.2.8)の議事内容が報告された。主な内容は以下のとおり。

○第Ⅲ章ボイラ改訂案の書面投票No.80の意見対応を反映した修正案の審議。

○第Ⅴ章のレビュー票の審議、ダブルチェック結果の反映が完了しているものの新旧対比表の確認。

3) 溶接分科会報告 [87-4-3]

鈴木溶接分科会副主査から第 82 回分科会 (H31.2.14) の議事内容が報告された。主な内容は以下のとおり。

- 規格委員会書面投票 No.399 の意見対応を反映した新旧対比表修正案の確認。
- 第Ⅶ章溶接施工法・溶接技量の規格委員会書面投票 No.422 の意見対応

(3) 火力専門委員会書面投票 No.80(11/27~12/27) 結果報告 [87-6]

「発電用火力設備規格 詳細規定 第Ⅲ章ボイラの火専書面投票 No.76 の意見対応による修正案」の承認の結果が報告された。賛成票が 2/3 以上あり、反対票がなかったため可決となった。意見対応は、1 月 8 日に完了。

(4) 規格委員会書面投票 No.422(1/8~2/8) 結果報告 [87-7]

発電用火力設備規格 第Ⅶ章 溶接施工法・溶接技量の改訂案の規格委員会書面投票の結果が報告された。賛成票が 2/3 以上あり、反対票がなかったため可決となった。現在、意見対応中。

(5) Alloy141 の規格化に係る材料専門委員会への依頼について [87-8]

Alloy141 の規格化に関して、材料専門委員会に許容引張応力値などの策定を依頼したことが報告された。

(6) 会議ペーパーレス化について [87-9]

発電用設備規格委員会全体で、会議のペーパーレスを進めていく方針が紹介された。

- ・規格委員会 (12/20) の午前中の部において、ペーパーレス化の試運用を実施。今後、原子力専門委員会 (3/6)、規格委員会 (3/20) において試運用を実施の予定。
- ・この試運用結果を受け、火力専門委員会でもペーパーレス化を進めていく予定。

4. 審議事項

(1) 規格委員会書面投票 No.410 (第Ⅱ章 材料改訂提案) の意見対応 [87-10]

伊藤材料分科会主査から、規格委員会書面投票 No.410 (第Ⅱ章 材料改訂提案) の意見対応状況について説明があった。

- 現在意見対応が完了していない意見 No.27 について、意見者の確認状況と再々対応案について説明があった。
- 意見対応完了後に、意見対応を反映した修正案を5月末から6月に開催される火力専門委員会と規格委員会において、編集上の修正または軽微な技術的な修正として承認を得る予定。

(2) 火力専門委員会書面投票 No.80(第Ⅲ章ボイラの火専書面投票 No.76 の意見対応による修正案) の意見対応による修正 [87-11]

飯田構造分科会主査から、資料に基づき火専書面投票 No.80 の書面投票意見対応を反映した修正案について提案があり、本修正案が、①編集上の修正または軽微な技術的な修正であること。②各修正箇所の修正内容が妥当であること。が出席委員全員の賛成により承認された。

本案が承認されたので、3月20日開催の規格委員会に第Ⅲ章 ボイラの改訂提案を行う。

ご意見・質問

○規格に用いる用語は、どのようにして決めているのか。

→ 規格内で何度も用いられる用語は、用語集を作成・随時見直しして、これを採用することで統一を図るようにしている。用語選定にあたってはJIS等を参考にしている。それ以外で検討が必要なもの（単発の用語等）は、必要に応じて各分科会の中で検討・選定している。

- (3) 規格委員会書面投票 No.399（第Ⅵ章 非破壊検査）の意見対応による修正案 [87-12]
鈴木溶接分科会副主査から、資料に基づき規格委員会書面投票 No.399 の書面投票意見対応を反映した修正案について提案があり、本修正案の火力専門委員会の書面投票を実施することが、出席委員全員の賛成により承認された。

火力専門委員会の書面投票で承認された後、本修正案について規格委員会の書面投票実施を提案する予定。

コメント等は無し。

- (4) 委員会資料の取扱い（内規）について

事務局から次回の規格委員会（3/20）において、提案が予定されている委員会資料の取扱い（内規）について説明があった。本内規は、当初は原子力専門委員会を対象としたものであったが、規格委員会での審議により規格委員会と各専門委員会を対象とすることに変更になったもので、承認手続きも含めて次回規格委員会で審議される見込み。

規格委員会での審議、規格委員会の書面投票に当たっては、火力専門委員会の意見は規格委員会委員である専門委員長が意見投票することにより表明出来るので、規格委員会の投票から入ることで特に問題は無いことが確認された。

コメント等は、以下のとおり。

○以下の誤記があるので、提案者に連絡する。（3/1 に、事務局をとおして連絡済）

- ・ 3.(3)3 オブザーバに配布するは、→ オブザーバに配布する 場合 は、
- ・ 3.(3)4 原子力 専門委員会 → 専門委員会

Ⅵ. 次回開催予定

日 時：2019年6月3日（月） 13:30～17:00

場 所：日本機械学会 第1会議室

以 上